

# 「忠岡町人口ビジョン（案）忠岡町まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）」 に対するパブリックコメント（意見募集）の結果について

- (1) パブリックコメント（意見募集）の募集期間  
平成27年11月2日（月）から 11月27日（金）まで
- (2) 意見の提出方法  
持参、電子メール、FAX、郵送
- (3) 閲覧場所  
忠岡町ホームページ、忠岡町シビックセンター本館 1 階住民情報コーナー、忠岡町図書館
- (4) 意見の募集結果  
受付件数 電子メール1件
- (5) 意見の提出について  
意見総数件 6件
- (6) 提出意見と本町の考え方について  
※頂きました意見につきましては、そのまま掲載させて頂いております。

No.	該当箇所	意見	本町の考え方
1	忠岡町まち・ひと・しごと創生 総合戦略（案） P.3 第1章 総合戦略策 定に当たったの課題 1. 忠岡町の人口動向 (1) 忠岡町の人口の現状	S30 よりの忠岡町人口推移をグラフ化して表示されています。 戦略を組むに当たって、人口の増減に重きをおいて検討されているようですが、「忠岡町の人口の現状」の分析は余りにも安直で全く深堀がされていない。全く、詳細分析と云えるレベルに無いですね。 折角 S30～の人口推移を捉えておられるのだから、Up, Downの要因としてどんな事が考えられるのかを具体的に抽出することが肝要だと思います。 例えば、工場製品出荷が旺盛で、増加従業員の住宅対策で田畑が造成され住宅が大幅に増えた。とか、所帯人口が増えたとか減った。とか、学卒者の転出が急激に増加した。とか、工場数が激減し後に住宅が増えた。とか、2 世帯住宅が増えだした。とか、結果的にどんな空き家がどれだけ増えた・減った。とか、もっと色々な事が有ったのでしょね。	人口動向につきましては、人口ビジョン（案）におきまして、最も参考となるH11以降の状況について記述しておりますので、総合戦略（案）では、人口動向等の概要として簡潔に記述していることから、表現方法については、検討いたします。

		<p>① . S55 までの 25 年間は「急激な増加」          ② . S55～S60 若しくは S55～H7 の「減少」          ③ . H7～H22 の「増加」          ④ . H22 以降の「減少」</p> <p>折角グラフ化しているのだから、上記 4 期間の増減について、何が要因だったのかを具体的に表示すべきだと思いますが如何でしょうか？          ⇒具体策を講じる時に非常に重要な要素になる筈です。</p>	
2	<p>P.4          (2) 忠岡町の人口の将来予測</p>	<p>このグラフは、国かどこかの予測係数を忠岡町に置き換えて載せているだけで、H22→H27. 11 の約 5 年で、実態として 17600 を下回っていて、誤差は 300～400 になっています。このグラフで訴えている 30 年先の人口開きは、いくらでしょうか？（Ⅰ・Ⅱ・Ⅳでの最大開きは 120 人程度、Ⅲを入れても 850 人程）。何とも信ぴょう性に欠けると判断いたしますが如何でしょうか？</p> <p>また、「出生率を高めること」だけが重要な課題でしょうか？非常に疑問に思います。もっと違った課題も 3 つや 4 つは出すべきではないでしょうか？</p> <p>複数の課題を持ち、其々の施策を講じることにより予測し得ない事にも臨機応変対応でき、目標の達成に近づける事が出来る筈です。</p>	<p>全国的に同様の考え方で「日本創成会議」「社人研」による推計を参考としていますが、2010（H22）年以降、これまで増加基調であった人口が減少傾向にある状況から、算定した将来推計よりも減少することを鑑みて、めざすべき人口を設定しています。</p>
3	<p>P.5          2. 忠岡町の住民意識          3. 忠岡町内事業者の意識</p>	<p>これは、アンケートの整理情報ですね。</p> <p>① 殆んどの項目（質問）は、現状に対しての答えで有って、将来を見据えた設問になっていない。ことから、この調査の結果を軸にして答え（施策）を導き出すには無理が有り過ぎる。</p> <p>② このアンケートの応答数が少な過ぎる。＝これを基に施策するのは早計すぎる。</p> <p>目先の必要な事と区分けして、将来どうありたいか、『どうしたら』人を増やせられる（町を活性化させられる）か、『どうしたら』余裕（精神・金）のある生活が出来るか、『どうしたら』他人が注目する町に出来るのか、等の想いを引き出させることが、施策を講じるに当たって大事な事では無かったかと思いますが如何でしょうか？</p>	<p>事業者様のご負担にならない程度で質問内容を設定しましたので、ご意見については、今後同様の意識調査を行うにあたり参考にさせていただきます。</p>

4	<p>P.8 Ⅲ. 忠岡町第5次総合計画</p>	<p>この基本戦略と基本目標は、非常に立派です！ これに数値目標を設定すれば済むはず。そうすれば、年度毎の目標達成度の計測とPDCA（計画と実績のギャップを出して反省と共に挽回策を出し追いかける事が出来る）をくどい程行えばいいと思う。 これを達成させるべく『具体的な施策』を実行すれば人口は減るようには思えません。 役場の各所課がこの目標を忠実にして『具体的な施策』をつくれればよいと思います。 それを、この戦略会議（町民の代表メンバー）なるところで、議論して総意で答えを出していけばよいと思いますが如何でしょうか？</p>	<p>第5次総合計画を確実に実行することで十分なところもありますが、「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、喫緊の課題である人口問題に対して策定するものであります。 本町としては、総合計画で示す基本戦略、基本目標との整合を図りながら、「まち・ひと・しごと創生法」の目的に合致した計画とします。</p>
5	<p>P.12 2. 施策体系について</p>	<p>従前の役場各所課の縦割りでの施策を軸に展開すると云うことでは、既存の+αとしてしか成果を得ることは出来ないと考えます。 成長志向の場合にはそれでもOKですが、マイナス指向の現在の社会（忠岡町）では横断的に複合的な施策にして、相乗的な効果を追求する施策が必要だと思いますが如何でしょうか？</p>	<p>各施策については、主たる所管課を明確にするために、現行の表現方法で示していません。重点目標に関わる施策を重点実施するとともに、連動目標に関わる施策をいかに連動させるかが重要と考えており、今後も横断的かつ複合的に推進し、相乗効果のある施策の検討を進めて参ります。</p>
6	<p>P.13 Ⅱ. 基本目標と具体的施策と重要業績評価指標（KPI）</p>	<p>忌憚なく云わせて頂きますが、今やっていることをちょっとだけ数値を引き上げ？て（国からの金が少ないからか？）、縦割りの各所課単位だけの目標設定のように感じます。（申し訳ないですが・・・。） これでは、コンサルに金が掛かっているはずですが、国からの交付金なんて来ないように思ってしまう。（総務省では、柳下の泥鰌だとか熱気を感じないモノは却下するらしいですよ） もっと所課横断的で、且つ町民を積極的に巻き込むような（当然職員も汗を流す）積極的な施策を打ち立て欲しいですね。 ここでは、質問は有りません。感想のみです。</p>	<p>上記に同じ。</p>